



森林セラピー通信  
森のたより

中国の大学生が森林セラピーを体験

11月28日、中国の寧夏回族自治区の大学生等49人が、飯南町の森林セラピーを体験しました。  
これは、「日中植林・植樹国際連帯事業」の一環として行われたもので、今回



大学生とガイドさんとの交流も

は、日中友好交流都市のうち、島根県・長崎県・岩手県・福井県・三重県の5県を訪問。交流や体験を通して、環境・防災意識を高めること、各都市の学生や市民との友好を促進していくことを目的としています。  
島根県での体験に「森林セラピー」が選ばれたのは、飯南町の森林セラピーのファンでもある、島根大学生物資源科学部の伊藤勝久教授の推薦とのものでした。



日中友好の証、「パンダ」のぬいぐるみをいただきました

当日は、あいにくの曇り空でしたが、2班に分かれてセラピーを体験。日本語の通訳が必要な学生にはメインガイドの説明を通訳してもらい、日本語の話せる学生にはサブガイド6名が説明を行ないました。

寧夏回族自治区はモンゴルに近く、一部は砂漠地帯のため、参加した学生は、まっすぐに手入れされた杉や椎茸のホダ木に驚いたり、ハンモックやマットの上で寝転んだりしながら、飯南の緑を楽しんでいました。

短歌

頓原公民館短歌教室 十一月詠草

- 庭土をひそひそ濡らす雨の昼灯して一人の気配たのしむ 藤原 正
- 頂に立ちて眺めるこの紅葉我の心をひととき奪つ 岡田 繁富
- 夫と吾のよわいを思い病窓にぼつかり浮かぶ白雲ながむ 片岡 千鳥
- 穏やかな晩秋の陽射し身を受けて草引く我の背のあたたかし 千葉トミエ
- あと幾度よろこぶ秋と思いつつ山茶花の軸かけて安らぐ 景山サチ子
- 秋一日おどり、民謡 共々に活弁 太鼓 感無量なり (第七回あゆみ感謝祭にて) 三王 朋子
- 新しき電気毛布を敷く今宵ねむる夫の横顔おだし 熊谷 允子
- 金銀の神楽衣装で舞う人ら瞬時の早業みこと衣替え (石見神楽) 景山 牧栄
- 十五夜の月を見上げて口ずさむ助手席の孫とうさぎの歌を 本間 啓美
- 突然の鶴瓶師匠の訪問は心に残ろう田舎の子らの 石川 隆
- 秋空を一直線に真っ二つ飛行機雲が鮮やかに残る 安部 徳則
- 毎年の楽しみ成れし本山奉仕御堂に映える善男善女 山本 正敏



すんやかに

11月届出分

新生児 三嶋 柑奈ちゃん 届出人 地区 大樹(頓原)

やすらかに

11月届出分

お名前 親族 地区  
奥野 昭様 清 敏(下赤名)  
中島 俊江様 隆 一(奥畑)  
森山 カチヨ様 初 美(上区)  
伊藤 京子様 好 晴(町区)  
後長 進様 裕 人(角井)  
伊藤 ミサヲ様 崇 秀(上赤名)  
岸 シノブ様 亮 一 輝(奥畑)  
吾郷 シノブ様 徹 (角井)

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

ありがとう  
みんなが言ったら  
いいきもち

頓原小3年 森山 智貴さん  
家族名 森山 久美子さん

標語に込められた思いを町民みんな  
で意識し、差別や偏見のない明るい  
まちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

見守りを始めてからもう16、17年ということだったので、見守りを始めた頃の子どもたちは、もう30歳間近なのでしょう。その子どもたちは、きっと日高さんのことを覚えていると思います。今度は、大人になった当時の子どもたちが見守りをしてくれるといいなと思います。想いは続くよ(こ)まで。



飯南町国道54号活性化アクションプラン推進協議会

みんなで灯そう  
スノーキャンドル



設立から10年を迎えた、国道54号活性化アクションプラン推進協議会。しかしどんな目的で、どんな活動をしているのか知らない人も多いのでは?本協議会の取り組みを連載で紹介していきます。

■問合せ  
国道54号活性化アクションプラン推進協議会  
(い〜にゃん人つなぎ協議会)  
電話76・2864(地域振興課)

来年1月26日(土)開催  
みんなで灯そうスノーキャンドル

今年で6回目となるスノーキャンドルイベントの準備が始まっています。寒い時期だからこそ、人と人の繋がりを大切に感じてあたたかくなる機会をつくりたい。雪がたくさんあるからこそ、スノーキャンドルを作ったりしながら本気で雪遊びを楽しみたい。こんな想いから、飯南町各地にあたたかい明かりが灯ることを目指しています。

皆さんも一緒に幻想的な世界を

参加者の人数が増えれば増えるほど、町に灯る明かりが増え、人と人の繋がりも増えていきます。スノーキャンドル作りは、スコップとバケツだけでできて、とても簡単。当日は、各スポットへ直接お越しください。一緒に、飯南町に明かりを灯しませんか? ※バケツやスコップは各自持参

運営サイドから一緒にイベントを盛り上げてみませんか?

イベントの運営は、実行委員会を組織して行っていますが、前回から町内各地での開催となり、さまざまな団体・個人の方に参画、協力をいただいています。今回は、三次市の布野や横谷での開催も決まり、徐々にイベントが広がっています。

「こんなイベントと一緒にしたい」など、運営の参画・協力など一緒に盛り上げてくださる方を募集しています。お気軽にお問い合わせください。 ※各スポットの詳細、その他不明な点はお問い合わせください。



簡単に作れます!一緒に作りませんか?

